

## 第13回 ひと・ことばフォーラム 特別公開研究会「言語、言語意識の変容」

当フォーラムは、様々な言語現象を研究対象に「ことばと人はどうかかわるか」を考える研究グループです。通常、関東・関西を Skype で結んで定期的に研究会を実施しています。今回は「言語、言語意識の変容」のテーマで基調講演に田中克彦先生（一橋大学名誉教授）をお迎えし、公開研究会を開催致します。ご興味のある方は、ぜひご参加ください。

☆開催日時：2015年3月22日（日）10：30～17：40

☆会場：学習院大学 目白キャンパス 北2号館10階第一会議室

<http://www.gakushuin.ac.jp/univ/etc/access.html>

<http://www.gakushuin.ac.jp/mejiro.html>（この地図の15番の建物）

☆テーマ：「言語、言語意識の変容」

☆参加費：500円、定員：40名（先着お申し込み順）

年度末のご多忙の時期とは存じますが、多くの方にご参加いただければ幸いです。当日は日曜日であるため、会場である建物の出入りに制限がございます。ご参加を希望される方は運営担当の新井保裕（東京大学ほか：[arai.hoyu@gmail.com](mailto:arai.hoyu@gmail.com)）まで、①お名前 ②ご所属 ③懇親会（下記参照）参加の可否、をあらかじめご連絡くださるようお願い致します。多くの方々のご参加をお待ち申し上げております。

☆プログラム：

10:30-10:40 挨拶、趣旨説明など

### 【日本語、日本語意識の変容】

10:40-11:40 《研究発表1》「台湾における継承日本語コミュニティの形成  
—国語教育、日本語排除から継承日本語へ—」  
谷口龍子（東京外国語大学）

11:45-12:45 《研究発表2》「慣用表現にみられる意味・用法の変化」  
岸本千秋・佐竹秀雄（武庫川女子大学）

12:45-13:30 昼休み

### 【言語変化】

13:30-15:00 《基調講演》 「言語変化とは何か？」 田中克彦（一橋大学）

### 【歴史語用論】

15:20-16:20 《研究発表3》「時空を遡る  
—チョーサーの時空間体系を分析して—」  
中安美奈子（浜松医科大学）

16:30-17:30 《研究発表4》「接続表現の歴史的变化  
—指示詞系接続表現「サテ・サレバ」を中心に—」  
岡崎友子（東洋大学）

17:30-17:40 挨拶・閉会

- ※ 研究発表は、発表 20~30 分、質疑応答 30~40 分を目安としています。
- ※※ 開催日当日は日曜日であり、会場である建物の出入りに制限がございます。また学内の食堂も営業しておりませんので、昼食をご持参いただければ幸いです。（会場内飲食可能）
- ※※※ フォーラム終了後、自由参加の懇親会（会費は教員 5000 円、学生・院生 3000 円）を開催しますので、こちらもぜひご参加ください。